

オウム真理教対策 第52回 抗議デモ・学習会

5月9日(土)

◆抗議デモ 午後1:30 集合
烏山区民センター前広場

◆学習会 午後2:30 開会
烏山区民センターホール

手話通訳あり

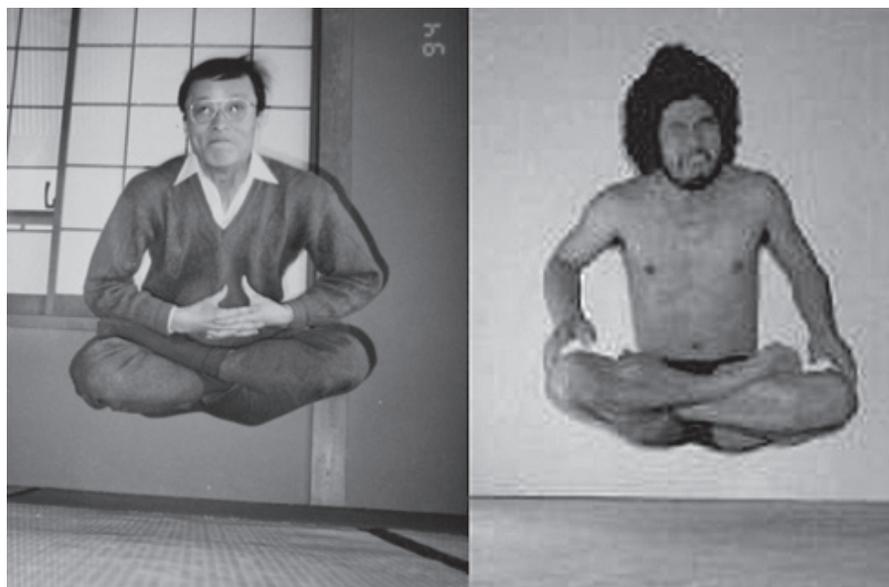
入場無料

烏山地域
オウム真理教対策
住民協議会

◎講演「グルイズム、 グルの出現について」

講師：弁護士 滝本 太郎 氏

オウム真理教では、知られていない幾つもの分派現象がありました。その説明と、これからの心配される現象、そして教祖の遺骨のことをお話します。



滝本太郎弁護士
1994.1.7 自宅にて

麻原彰晃
1986 週刊誌「プレイボーイ」より

〔略歴〕

1989年11月、友人の坂本弁護士一家拉致事件を契機にオウム真理教被害対策弁護団に入る。情報収集、山梨県上九一色村住民の代理人等をしてきたが、1993年7月から脱会カウンセリング（話し合い活動）を始める。それら活動と話し合いのための『空中浮揚』（=左写真）が教祖に睨まれたからか、1994年5月運転する直前の自動車外部にサリンをかけられる。1995年6月、脱会者の集まり「カナリヤの会」を組織し、その窓口を担当。

【グル】霊的指導者を意味するが、オウム真理教では松本智津夫（麻原彰晃）死刑囚を指す。

主催：烏山地域オウム真理教対策住民協議会

後援：世田谷区

